

第 1 回青森県民駅伝競走大会レースの概要

第 1 区 [八甲田丸 ⇨ フェリーターミナル]

スタート後、集団でしばらく走行していたが、新町通りを通過するあたりから黒石市とむつ市が集団をひっぱった。

ベイブリッジを上りはじめるところ、徐々に帯列状に変化をみせ、上位集団がとびだした。結局は黒石市とむつ市が先頭争いを行い、黒石市が15分台で走る快走を見せトップでたすきを渡した。

第 2 区 [フェリーターミナル ⇨ 聖徳公園 (中学生の区間)]

黒石市がトップを守り、むつ市と名川町がこれを追う展開となった。1区で出遅れた東北町、八戸市、青森市が徐々に順位をあげてきた。

第 3 区 [聖徳公園 ⇨ 合浦公園 (女子の区間)]

黒石市がトップを守り7秒差でむつ市が続いた。八戸市が3位に上がり、弘前市、名川町が追い上げる展開となった。

第 4 区 [合浦公園 ⇨ 野内]

中継所手前でむつ市が追い上げ、黒石市をかわしてトップでたすきを渡した。これを八戸市、弘前市、東北町が追う展開となった。

第 5 区 [野内 ⇨ 諏訪沢]

黒石市が再び首位を奪回してトップに立ち、これを八戸市、むつ市が追い上げる展開となった。青森市と六ヶ所村が快走を見せ徐々に順位を上げてきた。トップとの差が大きくなったので、4チームを繰り上げスタートさせた。

第 6 区 [諏訪沢 ⇨ 戸山団地]

黒石市がトップでたすきを渡し、10秒差で八戸市が続いた。これをむつ市、青森市、六ヶ所村が追う展開となった。

第 7 区 [戸山団地 ⇨ 幸畑 (女子の区間)]

前半は緩い上り坂が続く。ここで八戸市が先頭に立ち、黒石市に1分の差をつける快走を見せた。これを青森市、東北町、むつ市が追う展開となった。

第 8 区 [幸畑 ⇨ 流通団地]

アップダウンの多い最も変化にとんだコース。ここで八戸市は2位以下に2分以上の差をつける快走をみせ、独走態勢に入った。

第9区 [流通団地 ⇨ 細越 (40 歳以上の区間)]

八戸市は、2位以下との差をそのまま確保し独走態勢を確実なものとする。これを青森市、東北町、むつ市が必死に追うがなかなかその差は縮まらない。

トップとの差がますます大きくなり、16チームを繰り上げスタートさせる。

第10区 [細越 ⇨ ゴール (中学生の区間)]

八戸市が独走でゴール。続いて青森市が約2分遅れて2位でゴール。東北町は3位でゴールし、町の部の優勝を勝ち取った。

六ヶ所村は、総合6位をキープし、村の部の優勝を勝ち取った。